

令和3年度グリーンボンド発行予算 20億円（令和2年度実績約6億円見込み）

地域循環型PPP（官民連携）によるLED化包括民間委託事業を実施します。

1.事業目的

- ① 地方自治体の完全LED化による環境改善およびSDGs実現に向けた実行力強化
- ② 地域循環型PPP（官民連携）事業方式での実施による地域活性化
- ③ LCC（ライフサイクルコスト・長期運営コスト）の軽減および職員労務軽減による行政運営効率化

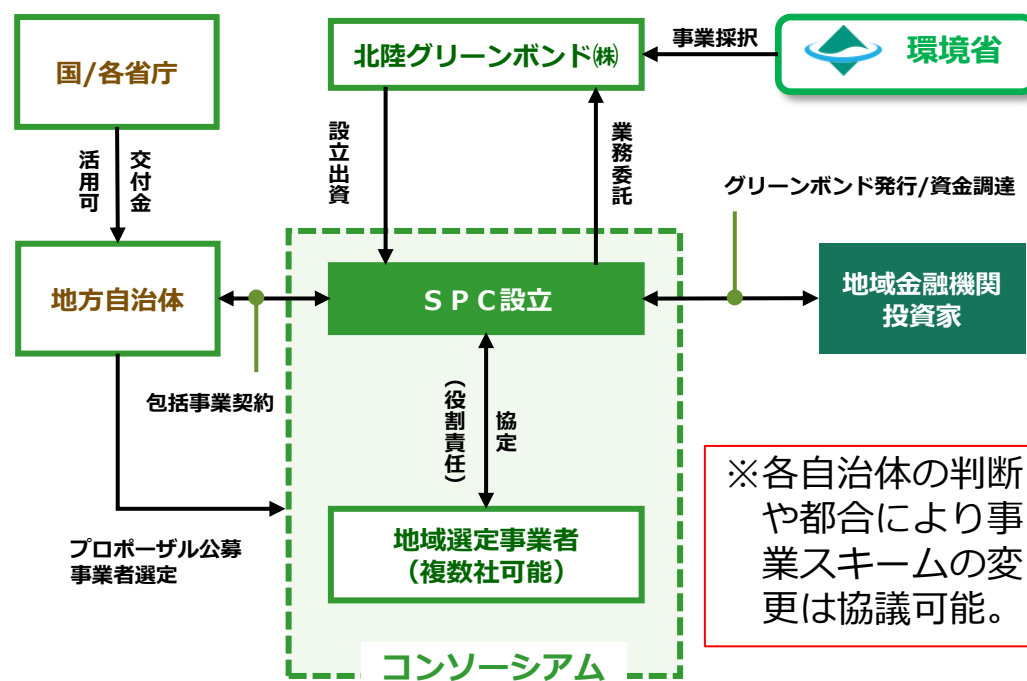
2.事業内容

- ① 「北陸地域地方公共団体完全LED化包括事業」の活用により、一気にLED化が可能となり環境改善効果（CO2排出量削減）とそれに伴う電気料金や修繕費等の軽減が可能となる。資金調達にESG金融の主役であるグリーンボンドを活用する事でさらに環境改善意識が向上しSDGs実現に近づく政策となる。
- ② 同時に調査・設計・施工・維持管理を包括的に請負う事業者を地域内の事業者（コンソーシアム可）で実施する事が可能となり、地域外への事業資金流出を最小限に抑える事で地域活性化につながる。
- ③ 単年度予算で毎年度更新や修繕を考える予算と比較し、LCCで比較検討してVFM(バリュー・フォー・マネー)が10%~15%改善される。さらに今までは調査・設計・施工・維持管理の予算立てや管理業務について、職員が毎年度予算化および受発注業務に追われており労務改善や行政コスト軽減には至らない現状であったが本事業実施により初期の対応のみとなり大きな効果が期待できる。

3.事業スキーム

- ◆事業形態 PPP/ESCO事業または包括的民間委託事業
- ◆請負先 地域民間事業者・団体と北陸グリーンボンド(株)
(地域金融機関含む)
- ◆実施期間 令和3年度~令和14年度（約12年間）
- ◆実施区域 全国

4.実施スキーム（基本形）



- 【包括事業者の業務】
- ◆GB発行資金管理および運営管理業務
 - ◆調査設計・施工業務
 - ◆維持管理業務
 - ◆設備管理システム構築・管理業務
 - ◆毎年度事業モニタリング/外部評価等

- 【交付金・補助金について】
- ◆各所轄官庁との協議が別途必要
 - ※国土交通省/社会資本整備総合交付金による実施は要件化済（ただし各地方整備局との予算配分協議が必要）

包括的民間委託事業実施までのスケジュール

事業化にむけての従来方式比較等の検討資料作成について支援が受けられます！

実施内容	検討年度										
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
施設・設備管理部署とのLED化進捗状況ヒアリング	▶										
対応責任部署・施設・設備管理部署実務者との協議・優先施設検討	▶										
検討資料作成支援に向けた各課と覚書取交し (※1)	▶						検討資料作成支援				
各課の施設・設備記入シートへのデータ提出 (記入シート入力勉強会実施予定)		▶							※検討資料作成支援にあたり説明会開催等の場合には交通費や宿泊費等の実費負担を頂く場合がございます。		
総事業費 (12年間のサービス料総額) 概算設計報告書作成・提出		▶									
各自治体での事業化検討						▶					
責任者査定 庁内最終調整								▶			
債務負担承認が必要な場合は3月議会にて事業承認	(実質支払いは事業開始後3年目年度当初より支払い開始のため当年度の予算化はありません)										

4月～ プロポーザル公募要領等の作成および調整
 5月中旬～ 公募開始
 6～7月 プレゼンテーション・優先交渉権事業者選定
 8月 事業契約

(※1) 情報秘密保持および守秘義務を含めて双方で取交す覚書

◆事業化に向けての第一歩が、検討資料作成となります！